

算数障害 がある子どもの 理解と支援

愛知県立大学 地域連携センター 公開講座



講師：藤岡 徹氏

福井大学 教育・人文社会系部門 教員養成領域 発達科学講座 准教授
福井大学医学部附属病院 子どものこころ診療部 心理士

近年、特別な支援を必要とすることがわかってきた、限局性学習性の1つ『算数障害』の子どもたちは、全般的な知的発達に遅れはないが、学習上の困難、こころの困難に直面しています。算数ができることは、学びの可能性を広げることや生活の質の向上につながります。子どもたちが初めからあきらめてしまうことがないように、まわりの大人の理解が必要です。この分野の研究者である藤岡徹先生から、考え方と実践的な手立てを学びます。

知って 話して 考えよう！

- 〈講義〉算数に極端に苦手さをしめす算数障害について、その特徴を詳しく学ぶ
〈ワーク〉算数のつまづきの背景や支援の考え方、方法について、一緒に学びを考えてみよう

開催日時・場所

日時 8月25日（火）13:00～16:00（開場12:30）

会場 愛知県立大学 長久手キャンパス K棟 多目的ホール

交通アクセス：東部丘陵線（リニモ）「愛・地球博記念公園」駅下車徒歩5分

※状況により、延期・中途なることがあります。詳細はWEBサイトにてご確認ください。

参加方法

定員：先着30名 受講料：3,000円

対象：教育・福祉関係者、学生、保護者、特別支援教育に関心のある一般の方

お問い合わせ：愛知県立大学 学術情報部 研究支援・地域連携課

メール：renkei@bur.aichi-pu.ac.jp



お申込みは
こちらから

